

県立国際高等学校校章デザイン公募の結果について

県立国際高等学校の校章デザインに多くの応募をいただきありがとうございました。
選考結果は以下のとおりです。

応募総数 224 作品

最優秀作品 (CHEN JIE さん 東京都在住)



デザインの意図

奈良のシンボルとも言える鹿をデザインに取り入れました。角を翼のように表し、その上に地球をデザインすることで、奈良から世界に羽ばたいて活躍することを望むメッセージを込めています。角をオリーブの枝で表現し、国際社会の平和と発展に貢献する生徒を育てることを表しています。外側の円は生徒たちが大きく地球規模でものごとを考えられることを望んで表現しています。

(プロフィール)

チン チェ

CHEN JIE さん

東京都在住 24歳 女性

中国の大学でプロダクトデザインを専攻。文化服装学院(東京)で二年間服作りを学び、現在はアパレル企業で生産管理職に従事。

(コメント)

「この度は、このような栄誉をいただき心より感謝申し上げます。社会人となって、仕事以外で自由に使える時間を活用したいという気持ちを持って、コンテストに挑戦しました。自分の作品が国際高校の校章として、奈良という長い歴史と深い文化を持つ所に残っていくということ、大変嬉しく思っております。今回の受賞を励みに、今後も精進していきたいと思えます。重ねてお礼申し上げます。」

優秀作品（伊藤 湊奈子さん 東京都在住）



デザインの意図

オリーブの木は幸せを呼ぶとされています。さらに「平和」と「知恵」という花言葉があります。

国際社会の平和に貢献する知恵（能力）を育成する国際高校にふさわしいと考えました。

方位磁石には、生徒それぞれの視点、考え、気持ちで決めた道突き進んでほしいという願いを込めています。

（プロフィール）

いとうみなこ

伊藤 湊奈子 さん

東京都在住 22歳 女性

大学ではマネジメント学を専攻。在学中のグラフィックデザイン事務所でのアルバイトをきっかけに、デザインの世界に興味を持つ。現在はWebや空間、コミュニケーションなどをデザインする会社でディレクターとして勤務。

（コメント）

「この度は、思いがけない賞をいただきありがとうございます。社会人になりディレクターという仕事に日々挑むなかで、デザイナーとしても活動したいという気持ちがありました。そんな中、今回のコンテストを見つけて応募させていただき、賞をいただけたことは今後の自分の自信に繋がりました。これを機に、より一層精進してまいります。このような機会をいただき、本当にありがとうございました。」

優秀作品（粕谷 鎮夫さん 埼玉県在住）



デザインの意図

国際的な将来への展開という意味でグローバルな世界（地球形）、その下にお皿を伏せたような半円状のデザインは未来社会（地球）の輝く影です。昇る朝日をイメージしてこれから旅立とうとする生徒たちを重ねています。水平線上に今まさに昇ろうとしている生徒たちの夢や希望と、水平のデザインで、上昇、進歩、成長を表現しました。若葉は世界平和を表しています。

（プロフィール）

かすや しずお さん

粕谷 鎮夫

埼玉県入間市在住 64歳

県立所沢高校、東京経済大学を卒業後、青梅信用金庫に勤務。

同金庫定年退職後、4年間嘱託で働き今年3月に退社、現在は無職。

（コメント）

「この様な賞を頂くのは中学生以来でしょうか、年甲斐もなく驚き喜んで恐縮しております。これまでデザインとは無縁の職場でしたが、これからは学生時代少しかじった趣味の絵のほうに時間が取れると思っていた矢先、国際高校の公募に目が留まり、未熟な描画ソフトを操り、引退後初めて応募しましたが、まさかの受賞でした。おかげさまで第二の人生の指針ができた様で、今後の励みにもなり、この企画を公募として提供して下さった奈良県教育委員会さんには感謝致します。最後に新設の国際高校のグローバルな発展を祈念すると共に、奈良県及びこの企画にご尽力下さった関係者の方々へ感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。」